

■ 「関西観光・文化振興計画」に沿った施策の展開

令和 7 年度から令和 11 年度までを計画期間とする「第 3 期関西観光・文化振興計画」は、「2025 年日本国際博覧会」（以下、「大阪・関西万博」という。）の開催を一過性のものとせず、新たなステージに向けた成長の好機と捉え、関西が一丸となって取り組む観光振興及び文化振興の戦略を示すものとしています。この計画に基づき、関西で観光・文化振興に取り組む自治体や関係機関、経済団体等と連携し、関西が一体となった戦略的な取組を進めています。

計画に掲げた将来像

文化と観光で織りなす『創造の関西』

関西が長い歴史を通じて育み紡いできた、豊かで多彩な文化は、国内外から多くの観光客や多様な人材を惹きつけてきた。関西広域連合では、文化庁や経済界、観光・文化関係団体など一体となったオール関西体制で、関西が新たな価値を生み出し、世界に発信し続けるクリエイティブな地域となることを目指す。

<将来像実現のための戦略>

1. 文化資源等を活用した関西の魅力づくり

関西で育まれてきた多様な有形・無形の文化資源や、豊かな自然、地域に根差した産業などを活かし、関西各地の魅力づくりを進め、観光面での活用を促進する。また、文化芸術の担い手育成や様々な人々の文化芸術活動への参画の促進等にも取り組み、より一層の関西の活性化につなげる。

2. 広域周遊観光の更なる推進

関西各地の魅力あふれる観光コンテンツをテーマやストーリーで結んだ広域周遊観光を推進するとともに、周遊を促す環境の整備に取り組む。

3. 文化と経済の好循環及び国際発信の推進

関西がアーティストやクリエイターなど様々な人々にとって魅力的で人材が集積する地域となるため、関西の文化芸術発信の拠点化、文化芸術を活用した新しいビジネスモデルや国際発信の推進などに取り組む。

4. 持続可能な観光・文化振興のための推進体制等の強化

持続可能な観光・文化振興の実現に向け、地域と調和した受入環境の整備を図るとともに、推進体制を強化し、関係団体との連携を深める。

■ 令和7年度予算

「第3期関西観光・文化振興計画」に沿って、特に戦略的に取り組むことについて、当初予算で90,443千円を計上しています。

令和7年度分野予算

- ・ 関西ブランドの向上（48,620千円）
テーマ別観光推進事業、海外観光プロモーションの実施、
大阪・関西万博会場における催事の実施 など
- ・ 基盤整備の推進（19,526千円）
通訳案内士等の人材育成、関西周遊環境の整備
- ・ ジオパークの魅力発信・周遊促進（1,100千円）
国内外に向けた魅力発信、ジオパークを巡る周遊観光促進
- ・ 関西文化の魅力発信（20,757千円）
関西文化の振興と国内外への魅力発信、関西文化の次世代継承、
大阪・関西万博を契機とした関西文化の振興 など

■ 取組状況

1 関西ブランドの向上

外国人旅行者の関西への誘客に向けて、世界の観光マーケットにおける関西の知名度を更に上昇させ、ブランドとしての優位性を確保する必要があります。

このため、構成府県市の個々のイメージではなく、関西という一つのブランドで積極的に海外に向けて発信する取組みを展開します。

（1）関西観光・文化振興計画の推進

観光、文化分野ともコロナ禍の影響から急速に回復する一方で、外国人旅行者の一部地域への集中といった新たな課題が生じていることから、令和7年3月に、新しく「第3期関西観光・文化振興計画」を策定しました。

「第3期関西観光・文化振興計画」は令和7年度から令和11年度までの5年間の計画期間としており、計画に基づく取組の進捗管理等を行います。

（2）テーマ別観光推進事業

国内外観光客の関西への来訪動機づくりのため、関西に点在する文化財、食、自然など共通のテーマの観光資源について磨き上げを行う「テーマツーリズム」を推進しています。令和6年度には関西観光情報サイト「The Gate to KANSAI」に城をテーマにした特集ページを立ち上げたところですが、令和7年度は、それをもとに関西広域の周遊コースの造成や旅行商品販売に向けた取組を行っています。

（3）海外観光プロモーションの実施

令和9年に関西においてワールドマスターズゲームズ（WMG）が開催されることから、令和7年5月に、「WMG2025 台北市・新北市大会」の開会式参加に合わせ、現地において政府関係者や旅行関係団体等を招いたKANSAI観光プロモーションを実施し、関西各地の魅力をPRするとともに、関係者とのネットワーク構築を図りました。

また、7月には外務省との共催により駐日外交団による地方視察ツアーを実施し、関西各地の魅力を紹介した他、9月には、昨年8月にタイ国政府観光庁と関西広域連合との間で締結した「観光交流の促進に係る趣意書」に基づき、持続可能な観光振興に向けたシンポジウムを開催しました。



台湾での KANSAI 観光プロモーション



駐日外交団による地方視察ツアー



タイ国政府観光庁とのシンポジウム

(4) 関西観光本部事業

関西広域での観光客誘致の推進を目的として、官民が一体となって設立した一般財団法人関西観光本部において、様々な観光プロモーション事業等を戦略的に実施するため、関西広域連合から関西観光本部へ分担金を拠出しています。

令和7年度は、万博を契機として更に関西への誘客を促進するため、国の関連事業等も活用し、海外での旅行博や商談会への参加、ファムトリップの実施、広域観光ルートのプロモーションなどに取り組んでいます。

< 関西観光本部の主な活動 >

- ① 海外の現地情報の収集と分析
- ② 関西の訴求力を高める情報発信
 - ・ 観光情報サイト「The Gate to KANSAI」を通じた情報発信の強化
 - ・ 海外プロモーションや商談会への参加
 - ・ 国内外のエージェント等を対象としたファムトリップやメディアツアーの実施
 - ・ 訴求力のある海外旅行誌やガイドブックへの情報掲載
- ③ 関西の周遊促進に向けた観光インフラの整備
 - ・ 広域周遊観光ルートの着実な形成・推進
 - ・ 多言語パンフレットなど広域周遊観光ツールの整備 など

(5) web による情報発信

関西観光本部のHPである「The Gate to KANSAI」において、関西各地の魅力の発信しているほか、SNSでの情報発信にも注力しています。

(6) 大阪・関西万博会場における催事の実施

大阪・関西万博をゲートウェイとして、メディアや出展者を含む万博来場者に関西各地を実際に訪れていただけるよう、9月30日と10月1日の2日間、万博会場内のイベントステージにおいて、関西各地の魅力を描くライブペインティングと音楽・トークライブを実施するとともに、観光PRブースにおいて観光パンフレットの配布などにより関西の魅力をPRしました。



ライブペインティング



観光PR ブース

2 基盤整備の推進

万博を契機に訪日する外国人の増加が見込まれる中、外国人旅行者が安心して関西観光が楽しめるよう、観光振興の人的インフラである全国通訳案内士の登録業務や、関西観光本部と連携した通訳案内士向けの研修会等を行っています。

また、内閣府のデジタル田園都市国家推進交付金（地方創生推進タイプ）を活用し、主要観光案内所 17 か所及び関西空港にタブレット端末を配備するとともに、関西の玄関口となる JR の 3 駅に AI 音声端末を設置し、関西広域の観光案内に取り組んでいます。

3 ジオパークの魅力発信・周遊促進

関西広域観光の幅を広げ、外国人観光客の関西各地への周遊を促進するため、関西の優れた地質景観スポットを海外に情報発信しています。

令和 7 年度は、大阪・関西万博来場者を対象に、山陰海岸・南紀熊野・三好ジオパークを PR するため、会場内の観光ブースでの PR や、会場を結ぶ交通機関等での広告掲載などに取り組みました。

4 文化振興の取組

（１）関西文化の振興と国内外への魅力発信

関西元気文化圏の取組として、関西 2 府 8 県 4 政令市の美術館・博物館・資料館等の文化施設等の協力を得て、常設展等を無料とする「関西文化の日」を実施するとともに、11 月を「関西文化月間」と位置づけ、観光情報サイト「The Gate to KANSAI」の芸術文化情報と連動し、文化施設等の情報発信に向け取り組んでいます。

また、幼い頃からアートに触れる機会を創出するための研修会を関西の文化施設で実施するとともに、親子で気軽に訪れることができる関西の文化施設や周辺施設を紹介するガイドブックを制作し、周遊体験を通じた関西文化の魅力発信に取り組んでいます。



第 23 回関西文化の日

（２）産学官連携による関西文化の創造

関西で活躍するクリエイターと企業による新たなビジネスモデルの構築に向けて、クリエイターと企業等が一堂に会して事業化に向けたネットワーキングを行う交流会の開

催に向けて現在取り組んでいます。

(3) 大阪・関西万博を契機とした関西文化の振興

2025 年大阪・関西万博の開催を契機に、関西文化の情報を一元的に扱うポータルサイトの開発によって、文化施設を巡るデジタルパスポートの発行、サイト利用情報などビッグデータの活用等による利用者の好みに応じた文化情報の提案をするとともに、文化・観光イベント等の機会を活用し、関西を代表する舞台芸能、地域の伝統芸能等の魅力を国内外に広く PR するとともに関西への誘客促進に取り組んでいます。

令和 7 年度は、デジタルパスポートの利用促進の取組として、インフルエンサーによる広報に取り組むとともに、大阪・関西万博来場者に向け、関西の民俗芸能の実演や体験を通じた文化発信イベント「KANSAI 伝統文化 EXPO」を開催し、その魅力の発信に取り組んでいます。



KANSAI 伝統文化 EXPO

ミュージアムぐるっとパス・デジタルぐるっとパス

(4) 連携交流による関西文化の一層の向上

関西広域連合エリアには、世界文化遺産をはじめ有数の歴史文化遺産が集積しており、その魅力の効果的な発信や、各地域が交流し研鑽することにより関西の文化力を高めるため、観光関係団体と連携し、フォーラムの開催など、世界遺産や文化観光等共通テーマを定めて関西の歴史文化遺産を一体的に広く情報発信しています。

令和 7 年 8 月及び 10 月に大阪・関西万博会場で開催の「KANSAI 伝統文化 EXPO」において、歴史の中で育まれてきた関西の民俗芸能の魅力を紹介する動画等を通じて情報発信を行い、文化観光の推進に取り組んでいます。



関西の民俗芸能の魅力紹介動画

（５）関西文化の次世代継承

令和７年８月及び１０月に大阪・関西万博会場で開催の「KANSAI 伝統文化 EXPO」において、来場者が滋賀県の人形浄瑠璃の人形を実際に操ったり、大阪府の交野ケ原・交野節の踊りを体験するなど、関西の民俗芸能に直接触れる機会を提供しました。また、小中学生を対象に、おまつり先生によるお祭り講座を実施し、国内、特に関西の民俗芸能を学ぶ機会の創出にも取り組みました。



KANSAI 伝統文化 EXPO

人形浄瑠璃体験の様子